

埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

第60回卒業証書授与式 卒業生363人の門出



第60回卒業証書授与式が3月18日、佐藤由江初代校長記念館で行われ、363人の卒業生が学び舎を巣立った。

退寮式 退寮生の門出を祝う

本校学生寮の退寮式が3月12日、講義室にて行われた。今年度は卒業を機に16名の寮生が退寮する。

式では菊地孝司校長から「それぞれ寮での生活した年数に違いは有るが、楽しかったこと、辛かったことなど色々な経験をしたらと思う。しかし終わってみれば良い思い出になる。住み慣れた地元を離れ、一人暮らしをしたことにより、健康管理など全て自分でやらなければならぬという経験を通じて、親や家族のありがたみが理解できたと思います。これからも寮生活の思い出を胸に頑張っていてほしい」と退寮生に励ましの言葉を送った。

退寮生を代表して、一級自動車整備科4年C組山内貴博君が「寮生活を通じて様々な事を経験できた。その経験が自分自身の成長に



その後懇親会に移り、寮生同士思い出話に花を咲かせていた。

保護者が卒業謝恩会



卒業謝恩会が、3月18日、卒業式の後、大宮の清水園で教職員、保護者120名が出席して開催された。

会では、謝恩会実行委員長の柏原美穂代さんより「今日まで、親と子の懸け橋として、熱心に教育させていたいただき、成長

も校長先生をはじめ諸先生方の情熱と愛情あふれるご指導のたまものと感謝申し上げます」と、お礼が述べられた。

その後、保護者から教職員へ花束と記念品が贈られ、菊地孝司校長からは「学生生活の最後として、堂々と胸を張ったすばらしい卒業式でした。世の中には大変なことがたくさんあります。卒業生達には学校生活で学んだことを自信を持って生活してもらいたいと願っております」と挨拶した。

保護者が出席する中、卒業生一人ひとりの呼名と返事が響きわたり、菊地孝司校長から卒業生総代に卒業証書、整備士一種養成施設修了証が手渡された。



校長式辞では、「本学園の建学の精神『人間是宝』の理想のもと、『人は生きた資本資産なり。人は誰でも勉強次第でその道の第一人者になれる』を自覚し、様々な学校行事において、多くの仲間とともに力を合わせ日々努力精進し、一人ひとりが輝いていく姿を見て感動してしまいました。本校の校訓、徳、技、知の教えを忘れることなく、大きく世界に羽ばたいてくれることを期待します」と、言葉を贈った。

続いて関東運輸局埼玉運輸支局海東健一支局長、渡部雄次同窓会会長、有地優美子親父会会長から祝辞があり、送辞、答辞、保護者謝辞と厳粛に式が進められ、卒業生を送り出した。

- ◎各賞受賞者は次の通り。
- ◎理事長賞 林 和弥
- ◎校長賞 高橋 渉
- ◎全国自動車大学校・整備専門学校協会会長賞 山口 健太郎
- 辻本 雅紀
- 松澤 哲也
- (一社) 日本自動車整備振興会連合会会長賞 土居 将貴
- (一社) 職業教育・キャリア教育財団理事長賞 坂巻 純也
- ◎優秀賞 13名
- ◎努力賞 14名
- ◎皆勤賞 126名

「陸王」出展

「東京モーターサイクルショー2018」

「東京モーターサイクルショー2018」が、3月23日から3日間にわたり、東京ビッグサイトで開催され、本校にてレストアした「陸王」を出展した。このイベントは、2輪車を中心としたイベントであり、世界各国から多数の2輪車メーカが集まり新型車などの展示がされた。本校は、今までに数々の展示会に出展してきたが、このイベントに出展するのは今回が初となった。

今回出展した車両の「陸王」は、1950年代から国内で生産されていた貴重な

